

| 第2回 水端かわまちづくりWGの開催結果 | |
|----------------------|---|
| 日時 | 平成24年 5月 8日(火) 14:00~16:00 |
| 場所 | 亀岡市役所 3階 302・303会議室 |
| 出席者 | <p>京都学園大学バ 付環境学部 准教授 大西 信弘 グループ長 保津町自治会 自治会長 塚田 勇 副グループ長 亀岡市桂川改修促進期成同盟 委員長 古谷 弘志 保津町まちづくりビジョン推進会議 会長 石川 清之 中野 恵二 亀岡防犯推進委員連絡協議会 伊豆田 進 亀岡市直売連絡協議会 会長 酒井 省五</p> <p>(欠席4名)</p> <p>京都府南丹農業改良普及センター 木村副所長 " 南丹土木事務所 企画調整室 後田補佐、田村副主査 " " 河川砂防室 星野室長、井尻副室長、青木副主査 " " 管理室 寺田主査(オブザーバー)</p> <p>(事務局)</p> <p>亀岡市 夢ビジョン推進課 俣野課長 " 都市計画課 森課長 " 都市整備課 的場係長 " 桂川・道路整備課 並河課長、柴田参事、関口係長、竹村主査 (順不同、敬称略)</p> |
| 内容 (次第) | <p>1)開 会 2)前回のワーキンググループ会議の振り返り 3)議 事 ○左岸側園路部の計画について ○高水敷の土地利用について ・保津川かわまちづくりの位置付け ・じゃこ田ミュージアム構想のアンケート結果 ・高水敷利用に係る法的な整理について 4)今後の進め方について 5)閉 会</p> |
| 結 果 | <p>○左岸側園路部は、今回提案された計画で整備を実施する。 ○高水敷の土地利用は、次回に当面及び最終的に実施する内容を検討できるよう、亀岡市がたたき台となる資料を用意し、各メンバーは検討に向けてそれぞれの考えをまとめて来る。</p> <p>(主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・堤防の川表側の法面の雑草対策として何か草花を植栽したい。 ・高水敷だけでなく、旧堤防より川側にある竹やぶ周辺も掘削してはどうか。 ・広大な面積の管理が大変なので、利用方法だけでなく管理方法も十分検討した上で、整備に合わせて段階的に占用範囲を広げていくほうが良いのでは。 ・高水敷の利用方法を検討する上では洪水による被害を念頭に置いておく必要がある。 ・掘削後、何もせずに放っておくと雑草が茂って大変なので、最終的な整備をするまでに当面のつなぎが必要ではないか。 ・管理費用に充てるための料金収入を模索したい。 |

